



富士見市立西中学校 西中だより 12月号 #13 よいお年を

令和5年12月22日  
第13号  
生徒数/414名  
文責/堀川博基

# みずほの丘の希望

〒354-0018 富士見市西みずほ台3-14-6 TEL/049-252-4145 FAX/049-255-0233

## Merry Christmas and Have a happy new year



Merry Xmas

みとせのツリーです

職場見学学習発表会です

これが中学生の底力だ!

掃いても、掃いても...

恋愛と性欲の違いは...?

一筆入魂!

みんな元気でした...修学旅行がはるかに昔に感じます...

写真【上段左】■西中のクリスマス...いまだ西中には隠れサンタがたくさんいます。職員玄関周りを探してみてください。少しだけ幸せな気分になれるかも知れませんよ。【右端】■みとせ前のクリスマスツリー、廊下もしっかりクリスマスパーティーにデコレーションされています。【右下】このツリーは相談室壁のデコレーションです。手作りツリーです。...クリスマス、なんとなく気分が盛り上がりませんか...耳を澄ますとサンタさんの「メリークリスマス」の音が、♪ジグザグベル♪のメロディーとともに聞こえてくるかも知れませんよ...【中段左】■上は修学旅行啓蒙シナリオです。確認したい方はHPの「学校便り」を拡大してみてください。■校務員さんが落ち葉掃除をしてくれました。この季節は毎朝ありがとうございます。■1年生職場見学発表会の様子です。P・Pを上手に工夫し、まとまりある発表をしてくれました。職業の一端でも理解してくれれば...。■3年1組(合唱コン3年生最優秀学級)針小(2年生1組は関小に行きました)で中学生の合唱のすごさを披露してきました。【下段右】■3年生「いのちの授業」での校井先生(助産師)の講演です。内容は性教育で、年頃の男女の関係について詳しくレクチャーしてくれました。■校舎に墨の濃した香りが立ちこめます。生徒は真剣に書き初めに集中します。いよいよお正月という雰囲気です。■2年生修学旅行前「しおり集会」の様子です。実行委員を中心に修学旅行の様々な説明や注意事項がありました。実行委員さんががんばっていました。このときはインフルエンザ、いなかったのになあ...

### 人生選択の連続だ。些細なことから、一生を左右する大きなことまで...。 富士見市立西中学校 堀川 博基

**自分の選んできたことの積み重ねで、私の心はできている。**  
**私のからだはできている。私は私らしくいられる。**  
**選んできたのも私...。**

今年の漢字が発表された。スポーツ界を中心にポジティブな話題が多かった1年だったので、前向きな漢字が選ばれるのかと思はれるとは...。それだけ国民の政治への関心の高さの現れであるとも考えられるが...。西中生諸君、今年1年のあなたが象徴する漢字を考えてみよう。そこには今の「自分自身が...」 「大きな成長が...」 「残念な後悔が...」 含まれているかも知れない。来年の飛躍のために自分を振り返るチャンスだ!

■3年生の諸君、中学校生活もいよいよクライマックス...あとは受験と卒業という義務教育総まとめを残すのみだ。2024.04.01からの自分の生き方... 自分自身で決めることはできたのか? 大切なのは自分で試行錯誤し、自分で選択し自分で決めるという自己決定のプロセスを踏むことができたかどうかだ...。もし、それができていないのであれば...中学校での今まで(2年9ヶ月)の学び(毎日の仲間との学校生活、修学旅行、合唱コン、体育祭等...)に何の意味があったのだろうか...。未来の自分に責任を取れるのは、今の自分だけなのだから...。3年生の諸君、今年の漢字、西中の眺望をつくってくれたことと将来への願望を込めて「望(のぞむ)」という言葉にしよう。■2年生の諸君、西中の大黒柱としての成長はできたのか? 中学校修学旅行は義務教育の集大成である。決して後に活かす行事ではない。その成否は、入学から日々選択してきた成果の現れでしかない。2年生の諸君、日常での仲間との努力と西中を背負う期待を込めて「支(ささえる)」という言葉を送る。■1年生の諸君、4月に校門をくぐってから9ヶ月...中学校生活は楽しいか? まだまだ無邪気な笑顔は、思う存分中学校生活を楽しんでいるように映る。しかし、これからの2年3ヶ月の中学校生活は、単純に「楽しい」のひと言で表現できる中学校生活ではないはずだ。友だちとの関係、学習のプレッシャー、部活動のジレンマ等、日常のストレスは容赦なく諸君に襲いかかる。耐えられるのか...? 「逃げるのか?」「挑むのか?」は諸君次第だ。これからの西中を「創る」気概に必要なのは、ストレスに打ち勝つ我慢と辛抱だと思ふ。この先の輝く中学校生活のために、身につけてほしい漢字だ。期待を込めて「忍(しのぶ)」の一字を送る。スキー宿泊学習のある3学期...それは諸君にとって令和6年度0学期でもあるんだぞ!■みとせの諸君、様々な学びにより成長した2023だった。たくさんの先生からたくさん学んだ。色々な人と出会った。たくさんの調理をした。いろんな所に行った。...多様な学びが一人一人を成長させたに違いない。色々な学びを自分で考え抜き、選択し、実行し、生活に活かす。このサイクルのみとせのみんなを少し大人にした。そんな個性が見事に彩られたみとせ学級に「彩(いろどり)」の一字がふさわしいと思う...各学年に対しそんな感想を持ったこの1年であった。

さて、人生は選択の連続だ。そして選んだことを自分の責任により確実に形とする。この繰り返しで自分をつくりあげられるサイクルであると思う。年末に今年最後のひと言...今年の選択をしっかりやり遂げたか? 「今年、やり残したことは、たいい来年もやり残す」自分への戒めを含めた私の実感だ。だからこそ、まずは今年できることをやってしまえ...来年に持ち越すな...たとえ冷凍保存したとしても、時が経てば痛むのは間違いない。すべてにおいてやるのは「今だ!」。「龍(辰)」は最上級の幸運を表すシンドルの生き物である。2024年、困難を乗り越え龍門飛躍する諸君に期待する。よいお年を...

■保護者・地域の皆様へ/令和5年も、様々な記憶に残る出来事を残しつつ明けようとしています。西中生も1日1日を大切にしながら、充実した中学校生活を送ってほしいと思います。これも生徒自身の健気な努力はもちろんですが、保護者・地域の皆様のあたたかい叱咤激励によるものと、心より感謝申し上げます。コロナが5類移行となり、久々に動きのある学校の様相となることを期待していましたが、生徒の健康管理等においても、インフルエンザにより体育祭、合唱コン、修学旅行等とご心配をおかけしました。十分ではないものの何とかが乗り越えてこられたのも、皆様のご支援、ご協力によるものと重ねてお礼申し上げます。さて、2024年西中も46年目を迎えます。学校を取り巻く様々な課題が焦点化されネガティブな気運が感じられる時代ではありますが、風水における最高神「龍(辰)」のごとく、龍気衝天の意志を持ち学校運営を進めて参ります。2023年、西中へのお力添えありがとうございました。2024年もよろしく願い申し上げます。

## 交通安全教室(スクアドストレイト)実施

「幸福の積み重ね...今の幸せ...」を交通事故は一瞬で奪い去る...そばにいる家族が...隣にいる友だちが...いない日々を想像してみる



スクアドストレイトとは「恐怖を直視する」という意味がある。スクアドストレイトによる交通安全教室とは、交通事故の衝撃、恐怖を直視することにより交通安全意識高めるものである。12/15、西中には6人のスタントマンに3台の車両、東人間警察の警官が集まり、数々の事故がリアルに再現された。■自転車で時速40Kmのスピードで自動車がぶつかる...もちろん自転車は原形を留めない。■スマホのながら自転車、傘差し自転車、並列走行と危険な乗り方が再現され次々と事故を起こす。■自転車による飛び出し事故、スタントマンが宙に放り出され地面にたたきつけられる。■トラックの内輪差により、マネキンがタイヤに踏みつぶされる。ひとつひとつの光景が衝突音と共に生徒の記憶に焼きつけられる。もちろんショックも考えられるので、実施前に生徒の参加の有無を確認し実施はしたが...。リアルな事故の恐怖による戒めは、教職員が説明する安全指導より、確実に生徒の脳裏に事故の衝撃、交通安全の重要性として記憶に残ったようだ。当日の下校時、その風景はいつもうろち重く、緊張感が走っていた。

\*2013年、神戸市で小学5年生の自転車が、67歳の女性と接触し大きな怪我を負わせるという交通事故が発生した。死亡には至らなかったものの、後遺症が残り一生介護が必要な状況になってしまった。裁判により小5保護者が賠償として支払う金額は9,500万円。双方が不幸となる事故となってしまった。中学生の自転車、被害者になるばかりでなく最近では加害者となるケースも多い。冬休み一人一人意識を持って交通安全を心がけてほしい。ヘルメット着用、忘れず!

## 令和5年度第45回西中卒業式に向けて

年が明ければ「あっ」という間の年度末...いよいよ令和5年度卒業式だ。コロナ禍明けで初の卒業式となるが、学校の行事全体を見直す契機ともなったこの4年間を振り返りつつ、本当に必要なものと、そうでないものを精査し、真から生徒の門出を祝う卒業式となるよう計画中等である。現時時点での確認事項についてお知らせしたい。

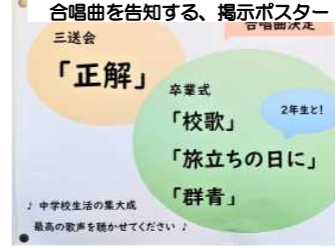
■期日/令和6年3月15日(金)

■列席者 卒業生+在校生(2年生のみ、1年生は臨時休業日)+卒業生保護者(制限なし)

■来賓(市、議会、PTA、町会長代表、民生委員代表等それぞれのカテゴリーにおいて原則代表のみ)

■合唱曲 □三送会 『正解』 作詞・作曲/野田 洋次郎(RADWIMPS)  
□卒業式 『校歌』

卒業生+在校生、一緒に歌います。最後のコーポ合唱です...



合唱曲を告知する、掲示ポスター  
卒業式 2年生と1  
校歌  
旅立ちの日に  
群青  
中学校生活の集大成  
最高の歌声を聴かせてください

今後、正式な案内を発出するが、卒業生にとって輝ける義務教育最後の1日に、在校生は、先輩への感謝と西中を背負う覚悟を固める1日にしてほしい。

## 冬休みを安全に過ごすために...

明日から17日間の冬季休業となる。年末年始のイベントや冬季講習、部活動等、やることはたくさんあるかも知れないが、正月をゆとりゆとりつつ心身共に整えてほしい...と思いつつも、昨今の生徒を取り巻く環境や学校での事案(すけいかつとなる、ふざけからの暴力行為、けんか...)を考えると不安も残る。まずは社会の一員であることに気を配り、自分と回りの人の安全安心を第一に、冬休みを過ごしてほしい。

■交通事故には要注意  
□自転車の事故に注意(被害者にも加害者にもならないように、一時停止注意、ヘルメット着用等)  
□夕刻の薄暮の時間に事故多発  
□集団での自転車移動に要注意

■SNSトラブルに巻き込まれない  
□誹謗中傷、いじめ、性犯罪、闇バイト、課金詐欺等子供たちにかかわるトラブルのほとんどがSNSをきっかけに発生している。  
□子供だけでは何ともできないトラブルがほとんどだ。心配事は保護者に相談するのはもちろんのこと、保護者も子供のSNSについて管理をお願いしたい。

■外出には注意も必要  
□夜間の外出は避ける(特に一人で...)  
□複数人の行動を心がける(部活動、塾等)  
□家出、居所不明等が疑われる行動は絶対厳禁

■何かあったらすぐに警察へ(躊躇している暇はない。不審者に遭ったり、危険を感じたり、行方がわからなくなったり...等があればすぐに警察へ!すぐに通報してほしいと警察からも指導を受けている。

約1ヶ月間をかけて、受験面接練習を実施した。実際の面接試験の有無にかかわらず、今後を見据え全3年生に行つた。将来の展望や志望理由等を自ら語る面接は、生き方や進路先への思いを明確にするひとつの手段になっている。実際に大学入試では、半分以上の学生が総合型入試により「ペーパー試験なし」で合格し、県公立高校においても2027年度入試(現小6)からは、全公立高校で面接を実施する。さて以下に3年生面接での答のいづつかを紹介する。

■受験校の志望理由は  
①文武両道(勉強と部活をがんばりたい)  
②部活動(部活に力を入れたい)  
③体験入学・説明会に参加して(実際に面接を決める生徒は多い)

■高校卒業後の進路は  
①大学進学 / 97%  
②専門学校か大学への進学 / 2%  
③就職 / 1%

■西中のよいところ  
①とにかく元気や明るい  
②行事に熱い  
③生徒と先生の仲が良い

■西中の残念なところ  
①あいさつができていない人がいる  
②残念なところはない  
③キャンペーンの時だけしか努力しない

■中学校生活であなたが一番成長したところ  
①何事にも積極的にいった  
②自分から友だちと交流できるようになった  
③周りの人に気を配れるようになった

緊張を感じながらも、生徒たちは校長室で真剣に答えてくれた。面接試験だ、自分をアピールすることは大事だ。自分に自信を持って誠実に、素直に自己主張してほしい。

## 令和5年度(令和6年)1月の行事予定

日	曜	活動内容等
1	月	元日 令和6年(2024 辰年) START
2	火	
3	水	
4	木	仕事始め
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	成人の日 冬季休業最終日
9	火	第3学期始業式 避難訓練
10	水	給食開始 短縮4時間授業 部X
11	木	2年いのちの授業
12	金	4時間授業 午後完全下校 部X(2-1-2)
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	専門委員会(3年最後) ふれあいデー 部X
18	木	1年保護者会(7時)
19	金	3年私立高校入試事前指導(6時間目)
20	土	
21	日	
22	月	私立高校入試中心日(3年2時間授業)
23	火	私立高校入試中心日(3年2時間授業) 学年朝会
24	水	中央委員会 部X
25	木	
26	金	防パ(2-3・4)
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	生徒朝会 3年三者面談(3年5時間)
31	水	3年三者面談(3年5時間) 部X
1	木	1年スキー事前指導(5時間目)
2	金	1年スキー学習①
3	土	1年スキー学習②

■閉庁日及び休業日での学校への緊急連絡については、富士見市役所学校教育課経由でお願いします。  
■【1学期】2/5(月)はスキー学習の振替休業日となります。  
■高校入試が本格化します。1/22・23については私立高校受験中心日のため、3年生の登校生徒は2時間授業となります。  
■12号でお知らせしたとおり、学校では12月より休日の電話対応を行っていません。土日等には連絡への対応はできませんので、ご協力をよろしくお願いいたします。

面接練習から伺える生徒からの西中  
約1ヶ月間をかけて、受験面接練習を実施した。実際の面接試験の有無にかかわらず、今後を見据え全3年生に行つた。将来の展望や志望理由等を自ら語る面接は、生き方や進路先への思いを明確にするひとつの手段になっている。実際に大学入試では、半分以上の学生が総合型入試により「ペーパー試験なし」で合格し、県公立高校においても2027年度入試(現小6)からは、全公立高校で面接を実施する。さて以下に3年生面接での答のいづつかを紹介する。

■受験校の志望理由は  
①文武両道(勉強と部活をがんばりたい)  
②部活動(部活に力を入れたい)  
③体験入学・説明会に参加して(実際に面接を決める生徒は多い)

■高校卒業後の進路は  
①大学進学 / 97%  
②専門学校か大学への進学 / 2%  
③就職 / 1%

■西中のよいところ  
①とにかく元気や明るい  
②行事に熱い  
③生徒と先生の仲が良い

■西中の残念なところ  
①あいさつができていない人がいる  
②残念なところはない  
③キャンペーンの時だけしか努力しない

■中学校生活であなたが一番成長したところ  
①何事にも積極的にいった  
②自分から友だちと交流できるようになった  
③周りの人に気を配れるようになった

面接練習から伺える生徒からの西中  
入試面接についてはそれぞれで、面接練習から生徒の西中に対する思いが伺える。◆進路先選びに見学や体験等、足を運んでいる生徒がほとんどだ。実際に学校を目の当たりにすることで、受験校へのモチベーションが明確になるのは間違いない。◆ほとんどの生徒が漠然と大学進学を視野に入れている。◆西中の特徴を客観的に捉えている。明るく元気や行事に熱いのも、先生方との信頼が強いのも事実だが、あいさつ、けじめ、努力の継続、課題があるのも事実かも知れない。◆中学校での成長を学力よりも、非認知能力をあげている生徒がほとんどである。もちろんすべてではないが、3年生の抱えている中学時代へのひとつの成果だと思ふ。面接の姿勢からは、西中への誇りが感じられた。職員への尊敬が感じられた。仲間への感謝にあふれていた。最後に諸君を支えるのは西中での毎日常。自信を持って面接に挑め!

みずほの丘の希望